

産地を訪ねて、モノ・コトづくりを体感する MIJP 産地交流ツアー in 滋賀



「MIJP 産地交流ツアー in 滋賀では、滋賀県東近江地域にかつて生まれ受け継がれる木工や麻織物など、鈴鹿の山からびわ湖まで豊かな水を介して育まれてきた地域産業の現場を訪ねます。これまでの歴史を踏まえつつ、地域振興産業や街づくり、コミュニティ形成など、地域活性化に取り組む現場を視察し、ここで汗を流すスタッフと交流いただけます。これは、この地域に根付いた活動を続ける我々が独自に企画したツアーです。この貴重な機会にぜひご参加ください。



MIJP産地交流ツアー in 滋賀 参加者募集 2015年11月19(木)



木地師資料館 東近江市

木地師発祥の地地奥永源寺。筒井神社境内にひっそりと佇む木地師資料館。ろくろを使った全国の伝統ある木地製品をはじめ、木地師の伝統や文化を今に伝えている氏子狩帳や往来手形などの古文書類の数々が展示されています。これらは、この地の木工の原点であるとともに、ここでしか見聞きできない全国の漆器産業の源流でもあります。



愛東福祉モール 東近江市

あいうふくしモールには、知的障がい者が働く実践施設、介護を必要とする方々とその家族の暮らしを応援する地域で安心して暮らしていくための応援拠点施設、安全安心な素材にこだわり地域のお母さんが心をこめて作る農家レストランがあります。まさに、地域資源を活用しつつ、新たなコミュニティ形成に取り組む事例です。ここでランチをいただきます。



近江上布伝統産業会館 愛知郡愛荘町

滋賀県の伝統工芸品「近江上布」を伝えつつ、近江の麻を今に伝えるべく様々なアイテムの開発を実施している産地ショップ。ツアー参加者は、この地に根付く伝統技法、芋麻の繊維を糸にする「手積み」を体験できます。日本を代表する伝統的な繊維産業を、「1本の糸」から理解する貴重なチャンスです。



ファブリカ村 東近江市

地場産業の麻織物工場をリノベーションした、つくり手とつかい手をつなぐ週末カフェギャラリー。地域の産業、手仕事、人を循環させる仕組みを模索中。地域のコミュニティビジネスを目指しています。本ツアーを企画したスタッフもこの施設の運営に関わっています。責任を持って、ツアー参加者からのご質問にお答えします。